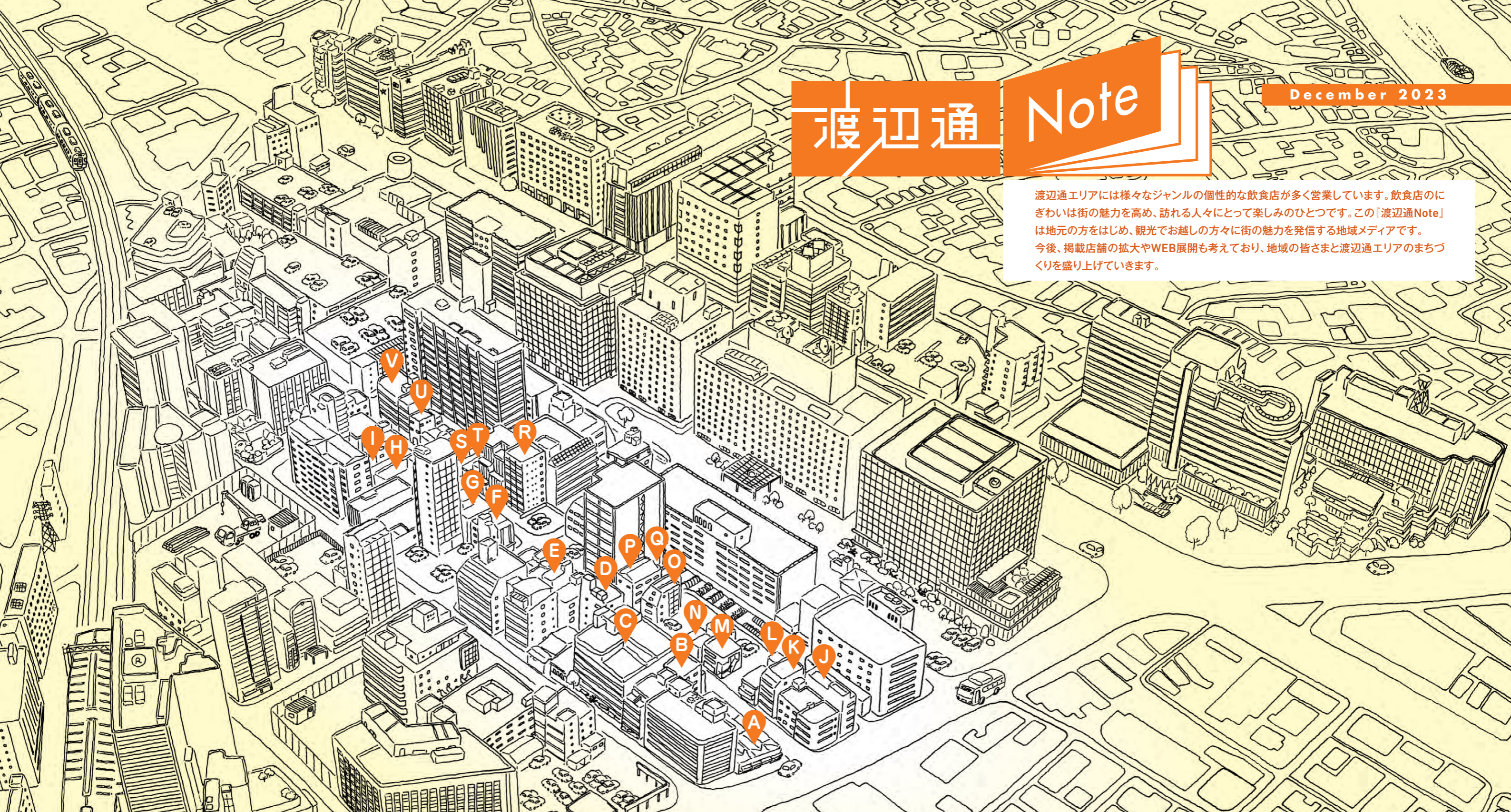


渡辺通 Note

December 2023

渡辺通エリアには様々なジャンルの個性的な飲食店が多く営業しています。飲食店のにぎわいは街の魅力を高め、訪れる人々にとって楽しみのひとつです。この「渡辺通Note」は地元の方をはじめ、観光で越しの方々に街の魅力を発信する地域メディアです。今後、掲載店舗の拡大やWEB展開も考えており、地域の皆さまと渡辺通エリアのまちなりを盛り上げていきます。



- A** 安愚楽(居酒屋)
阿信(中華料理)
因幡うどん渡辺通店(うどん)
エンムス(縁結)(居酒屋)
おむすび横丁(おむすび屋)
ガチマイシーサー(沖縄料理屋)
空気椅子酒場 輝(居酒屋)
コロニー(ダーツバー)
じえいびいず(居酒屋)
酒肆ちろり(居酒屋)
月の雫(会員制サロン)
肉大将(焼肉)

- 博多酒場ソルリバ(おでんと日本酒)
焼きとりのひびき薬院店(焼き鳥)
薬院大衆肉酒場ヤカン(立ち呑み)
宵の達人(居酒屋)
ロチウラNico(カラオケスナック)
童童(鉄板居酒屋)
bell dining(ダイニングバー)
Candy福岡(シーシャ&バー)
JB'S BAR(バー)
POCOPECO(バー)

- B** さつま珍珠隆盛(小料理)
ちよいさぼ(タイ・沖縄料理)
麺や菜(中華)
HIGHBALL BAR CUORE(ガールズバー)
- C** 鶴鷹(和食)
暖季(和食)
めんくいや薬院本店(ラーメン)
焼鳥よし川(焼き鳥)

- D** Qurega(スナックバー)

- E** 博多 きょう重(料理屋)
ちよいさぼ(タイ・沖縄料理)
麺や菜(中華)
HIGHBALL BAR CUORE(ガールズバー)
- F** 家庭料理の店 あすか(居酒屋)
魚いちいっ笑(居酒屋)
コバコバル/コバコレモネード
肉肉うどん薬院店(うどん)
五島列島の旬魚×イタリアンよし家(居酒屋)

- G** 珈琲ふじた(喫茶店)

- H** 旬菜食房 ぎょくちよう(居酒屋)
焼き鳥 とり男TORIO(焼き鳥)

- I** 博多牛もつ鍋居酒屋 市兵衛(居酒屋)
旬の美味 味楽や(居酒屋)
呑み食い処 まっちゃん(居酒屋)

- J** バー・ライカード(バー)
トキシラス(割烹居酒屋)
cantina PELLICOLE(イタリア料理)

- K** ろばたの魚嵐土(居酒屋)

- L** お好み焼てほ(お好み焼き)

- M** 琥珀の月(焼き鳥)
炭火焼肉ヤキニク上(焼肉)
club es(キャバクラ)
MAKI-BUDOU(焼き鳥)

- N** てじや渡辺通り店(韓国料理)
とり焼肉酒場 鶏ん家(とり焼肉)

- O** 八福神(居酒屋)

- P** 串焼 享楽(串焼き)

- Q** 酒膳町家 暮れ六つ 薬院店(居酒屋)
- R** シェモリタ(ワインバー)
博多もつ鍋・しば田 薬院店(もつ鍋)
渡辺通あなん(日本料理)
TORI-BUDOU 渡辺通り店(焼き鳥)

- S** 1COFFEE(カフェ)

- T** 串かつ千寿(串カツ)
パークラクラ(バー)

- U** おちょこ(割烹居酒屋)
旬鮮つるの家(居酒屋)

- V** カレー倶楽部ルウ(カレー)
ステーキハウス茜家(ステーキ)



渡辺通エリアに、
期間限定でワーク／スタディスペースを開設！
たくさんのワーカー・学生・地域住民の皆さまに
利用いただきました。



九州大学都市設計研究室によるワーク／スタディスペースのイメージバース

2023年6月、電気ビル共創館の広場などを利用して、実証実験*を行いました。渡辺通エリアのまちづくりのコンセプト案は「街をみんなのキャンパスに!」です。エリア全体がオフィス／学校となり、いつも活気にあふれる街、多様な人たちの交流により、新たなビジネス・カルチャーを創造する街を目指しています。今回の実証実験では「働く・学ぶ環境」として、ワーク／スタディスペースを開設。九州大学都市設計研究室の学生が、手作り家具や観葉植物、人工芝などを用いたユニークな空間をデザインしました。この他、街歩きイベントやエリアの未来を考える座談会、学生向けビジネス講座、eスポーツ・スタジアムの出店など、様々な活動を実施しました。

*実証実験は、新しい制度や製品などの実用化に向けて、場所や期間を限定して実験を行い、有効性の確認や問題点の検証を行うものです。

実証実験vol.1

「わたなべースー ツで行ける秘密基地」

目的 ●渡辺通エリアのコンセプト案を体現する空間としてエリア内に「働く・学ぶ環境」を整備し、その効果と可能性を検証する。
●ワーカー、学生、地域の関係者など、まちづくりに関わる人を増やし交流を促進する。

期間 2023年6月19-30日(土日は除く)／10:00-19:00

場所 電気ビル共創館 広場およびアネックス1階

内容 (1)まちのワーク／スタディスペースの設置
(2)働く・学ぶに関する交流イベントの開催
(3)コミュニティマネージャーの常駐

主催 福岡地域戦略推進協議会(FDC)都市創造部会 渡辺通WG
(リーダー：九州電力株式会社)

協力 九州大学都市設計研究室、(株)QNet、スタートアップカフェ、(株)電気ビル、天神明治通り街づくり協議会、(株)西日本新聞社、博多まちづくり推進協議会、FukuokaEffect、(株)リンクトブレイン



ワーク／スタディスペースにはイス・テーブル・本棚・Wi-Fiを設置。働く・勉強する・話す・休憩するなど、様々な目的で訪れた利用者に、観葉植物を配置した心地よい空間や、それぞれに合った時間の過ごし方を提供しました。また、ワーク／スタディスペースに隣接する「アネックス」内では、働く・学ぶに関するイベントを多数開催し、ワーカー、学生、地域の方が参加され、新たな交流が生まれました。

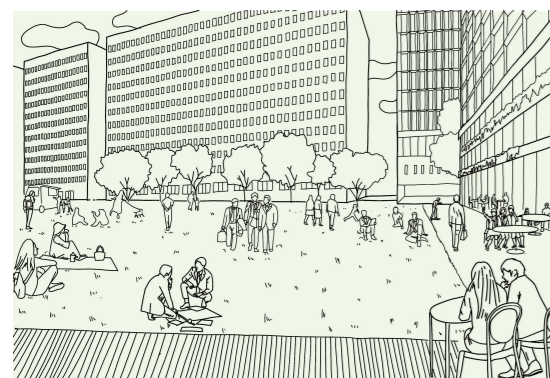
家具制作 九州大学都市設計研究室
家具提供 日建設計
博多まちづくり推進協議会
植栽提供 Fukuoka Effect

利用者の声

利用された方に、スペースの印象を聞きました。

- ・ランチや休憩に便利
- ・ちょっとした作業や、頭の整理にいい
- ・落ち着いた、心地よい空間
- ・外で仕事をするのも新鮮で、新しい場所だと感じた
- ・緑があって風通しがよく、リフレッシュできた
- ・座りごちのいいイスがほしい
- ・軽食やコーヒーを販売してほしい
- ・2週間だけはもったいないので、常設して!
- ・本のラインアップがよかった
- ・こういうスペースが福岡の街には少ない

News



渡辺通にある電気ビル共創館西側の再開発に伴い、エリアの新しいランドマークとなる広場の整備が計画されています。天然芝の緑地広場は「地域との共生」がテーマ。カフェが併設され、様々なイベント開催が見込まれています。街を訪れる人々がくつろぎ、楽しめる空間となることを目指しています。

“Voice”

表面のマップを制作する過程で飲食店の方々に渡辺通エリアの将来像や広場の整備などについてご意見を伺いました。イベントがあれば協力したい、渡辺通と一緒に盛り上げていきたい、広場はありがたい、まちづくりの第一歩は飲食店が集まる通りに名前を付けることから、印象的な街灯があると良いのではなど、エリアのにぎわいや活性化について多くのご意見を頂くことができました。

一方、静かな土日の雰囲気を変わらず大事にしていきたい、三角市場のような場所は残していきたいという、エリアのもつ雰囲気や特徴を大切に思う気持ちも寄せられました。今後とも、渡辺通エリアの将来像について、まちづくりに関わる多くの方々との対話を継続していきたいと思えます。

Postscript

渡辺通エリアの魅力を多くの方に知って欲しいとの思いで、街のPRツールを目指してマップを作りました。エリアの特徴を理解するため、制作の過程では店舗を訪れ、お店の方々と対話の機会を持たせて頂きました。対話を通じて、飲食店は地元の方、観光客の交流の場であり、街ににぎわいを生み出し、街の魅力を高める存在であることを再認識しました。ご協力頂いた皆さまに心から感謝申し上げます。



www.watanabedori.jp
「渡辺通Note」はウェブサイトでもご覧いただけます。

「渡辺通Note」は、渡辺通エリアの魅力を発信していく地域メディアです。九電グループでまちづくりを担当する若手社員の集まり「WITH WATANABEDORI」が制作しています。

発行日：2023年12月1日
発行者：WITH WATANABEDORI
企画・制作：株式会社apt
デザイン：酒井田デザイン事務所
表面イラストレーション：火詩

*このペーパーに関するお問い合わせ
info@watanabedori.jp